



優勝者の1人「REDFOX」の森中女史

「エアロバティックジャパンIN」
角田」とは、海外では、「芸術飛行」という名前でも呼ばれるグラ
イダーの曲技飛行である『グライ
ダーエアロバティック』の競技会をメインとした、総合航空イベントで、国内では唯一のものです。
第一回大会は、『競技会』とい
うよりは、『イベント』的な、参加して楽しめる要素を強め、広く、多くの人々にグライダーと角田市
の素晴らしさを知つてもらうこと
を目指しました。スカイネット角
田の会員のみならず、様々な団体
人々が協力してくださいり、成功に
向け準備を進めてまいりました。

平成十六年十月十一日、奇跡的に回復した角田の青空に、白いグライダーが大きな円を優雅に描きました。パイロットはボーランド人のイエーゼジ・マクラ氏。六回も世界選手権で優勝した経験を持つグライダー・曲技飛行の神と呼ばれる人物です。「エンジンのないグライダーで何でこんなことが出来るのだろう?」その美しい演技に、会場で空を見上げていた観客は、誰もが、感嘆のため息とともに驚きの声をあげていました。日本でも初の試みとなつた、グライ

エノロハテイツケ INかくだ

日本初「エアロハティック ジャパン」Nカクダ

MY TOWN ホット情報

角田を グライダーの 街に スカイネット角田 角田市商工会



グライダーが魚田の空に舞う

「角田をグライダーの街に」という掛け声と共に、グライダーが角田の空を飛び始めたのは、六年前の平成十一年からです。当初は商工会青年部が街づくり活動の一環として、中心になって活動してきました。その後、より多くの人々を巻き込んで活動していくことを、アロバティックグライダーパンインから『スカイネット角田』を設立しました。その最初の大事業が、『エアロバティックグライダーパンインから台風の影響により三日間の開催期間のうち一日のみの競技となりましたが、成功裏に終了することができました。

競技の参加者は、国内のトップチームである『REDFOX』から森中、加藤、鐘尾の三選手、地元角田からは最年少の川合選手が登場しました。審査委員長および招待パイロットとして世界チャンピオンのイエージー・マクラ氏が、また特別ゲストとしてヤン・タデウシュ・カルピンスキ、ボーランド航空協会会長がボーランドより来日頂きました。また、飛行機でのエアロバティックの第一人者として全国で活躍する室屋義秀氏も福島より曲技専用機で駆けつけて頂きました。前述の通り、台風二十二号の影響で、三日間の開催が決まりました。

催となつてしまつましたが、雨で競技が中止になつた日も様々なイベントを開催しました。十日夜は、角田市商工会にてヤン・タデウシユ・カルピニスキ会長と、イエジー・マクラ氏を講師として迎え、特別講演会を開催しました。講演後「スカイスボーツとまちづくりの関係について」と題したディスカッションを行い、活発な意見が交わされました。

その後、市内の蔵を利用したライブハウス「天神小劇場」にて、開催セプションと歓迎バーにて「ドリーム

出場者とスカイネット角田スタッフの皆さん

商工会員・ご家族・従業員の福利厚生プランのための
生命傷害共済（傷害総合保険＋病気入院見舞金制度）・所得補償共済（所得補償保険）
がん共済・医療共済・建設総合補償共済

商工會福祉共濟制度

※お問い合わせはもよりの 商工会へ

あるいは直接取扱い代理店 有限会社 みやぎふるさとサービスへ

TEL 022-216-2358

商工会員・ご家族・従業員の福利厚生プランのための
生命傷害共済（傷害総合保険+病気入院見舞金制度）・所得補償共済（所得補償保険）
がん共済・医療共済・建設総合補償共済

商工會福祉共濟制度

※お問い合わせはもよりの 商工会へ

あるいは直接取扱い代理店 有限会社 みやぎふるさとサービスへ

TEL 022-216-2358

foseek.ne.jp/